災害名［市区町村記入欄］

〇〇による災害（内閣府公示名を記載）

記 入 例

申請者は記入不要（市区町村が記入します。）

別紙様式第７号

被災者生活再建支援金支給申請書

申請日が必ず申請期限内であることを確認してください。

【同意事項】罹災証明書の被害程度が変更された場合、既に出されていた支給決定が取消又は変更されるこ

申請日　令和　６年　９月　１日

初めて申請する場合は「初回」に〇、
２回目以降の申請は「２回目以降」に〇をし、支給通知書に記載の支給番号を記入してください。（不明な場合は記載不要）

給を申請します。

申請者氏名　山田　次郎

申請回数〔支給番号〕	
初回	２回目以降（ 12-345678 ）

世帯主以外の方が申請する場合はその理由及び世帯主との関係　：
世帯主が高齢のため（世帯主との関係：子）

現在ではなく、被災時点での情報となります。被災後に死亡、改姓、世帯分離等で世帯状況に変更があった場合は記載誤りに注意してください。

Ⅰ　被災時の世帯の状況について記入して下さい

①被災時の世帯主情報

ふりがな　やまだ　たろう		生年月日	性別
氏　名　山田　太郎		大・昭 平・令　１１年　１月　１日	男　女
世帯主個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3		

※世帯主個人番号を記入した場合は、住民票添付省略可かつ公金受取口座利用にチェックした場合は、預金通帳の写し省略可

②被災した住宅の住所（被災住所：集合住宅の場合は、物件名、部屋番号まで正確に記入）

〒　１２３－４５６７
東京都千代田区平河町２丁目６－３

③被災時の世帯員情報（初回申請は必ず記入、２回目以降申請は記入不要）７人以上の場合は備考欄へ記入して下さい。

	ふりがな	生年月日		ふりがな	生年月日
1		平・令　年　月　日			年　月　日
2		大・昭 平・令　年　月　日			平・令　年　月　日
	ふりがな	生年月日	6	ふりがな	生年月日
					大・昭 平・令　年　月　日

現在ではなく、被災時点での情報となります。被災後に死亡、改姓、世帯分離等で世帯状況に変更があった場合は記載誤りに注意してください。

公金受取口座を利用するに☑をした場合、口座情報は記入不要です。

主以外

Ⅱ　被災時世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい。

普通預金のみ対象です。貯蓄預金等ではないことを確認してください。通帳の写しのとおり記載してください。

□事前登録済の公金受取口座を利用する

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
		普通	

ゆうちょ銀行	記号	1 1 9 3 0	番号	1 2 3 4 5 6 7 8

口座名義（カナ）	ヤ マ タ ゛　タ ロ ウ

姓と名の間はスペースを空け、濁点は１文字として記入してください。
必ず個人口座としてください。

口座名義が世帯主と異なる場合（被災時同一世帯員に限る）はその理由を記

また、世帯主以外の同一世帯員が公金受取口座を利用する場合は口座名義人個人番号を記入してください。

理　由	
口座名義人個人番号	

※口座名義人が世帯主で公金受取口座を利用する

世帯主死亡がわかる住民票添付や世帯主の委任状（やむを得ない理由）がある場合は、被災時同一世帯員に限り世帯主以外の受取が可。被災時別世帯員の受取は親族であっても×。

郵便物が受け取れる住所、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。
加算支援金の申請で再建先と支給通知書の受取先が異なる場合は、再建先住所を記入してください。（その場合の通知書送付先は備考欄へ記載）

Ⅲ　被災世帯の現在の住所等を記入して下さい。

現在の住所	☑被災住所と同じ　〒
電話番号	０９０（　１２３４　）５６７８

半壊解体又は敷地被害解体で申請される場合には、災害によるやむを得ない解体理由を記入してください。

Ⅳ（１）申請する**基礎支援金**について該当する金額を○で囲み、
（初めて申請される方は必ず記入してください。２回目以降は、特
なお、中規模半壊で初めて申請される場合には、（２）に記入し

区　分	今回申請(A)		受給済(B)	
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯
全壊	100 万円	75 万円		
半壊解体	100 万円	75 万円		
敷地被害解体	100 万円	75 万円		
長期避難	100 万円	75 万円		
大規模半壊	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円

その理由：
住宅の倒壊による危険を防止するため

申請額(A－B)：
５０　万円

（２）申請する**加算支援金**について該当する金額を○で囲み、[illegible]を記入して下さい。

区　分		今回申請(C)		受給済(D)	
		複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯
建設・購入		200 万円	150 万円		
補修		100 万円	75 万円		
賃借 ※公営住宅入居者除く		50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円
中規模半壊	建設・購入	100 万円	75 万円	100 万円	75 万円
	補修	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円
	賃借 ※公営住宅入居者除く	25 万円	18.75 万円	25 万円	18.75 万円

該当する申請区分（受給済の支援金がある場合にはその区分）の金額に○を記入してください。

申請する金額（受給済の支援金がある場合には差額）を記入してください。

申請額(C－D)：
２００　万円

注）それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高い方の額が最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入してください。

以下の場合のみ申請者が市区町村欄に以下の内容を記入してください。
【７名以上の世帯で被災した場合】７名目以降の被災時同一世帯員の氏名・ふりがな・生年月日
【加算支援金の申請で再建先と支給通知書送付先が異なる場合】通知書送付先住所（○○様方等記載）・通知書の送付先が異なる理由（高齢により郵便物の管理が困難なため等）

添付書類

罹災証

備考欄

その他添付書類・申し送り事項等

市区町村
個人番号本人確認欄

※罹災証明書における被害の程度が変更となった場合は□に✔及びカッコへ変更経過を記入
□　（【変更前】　→【変更後】　）
＊この場合、都道府県センターで事実関係を確認後に、支給決定を行います。

担当部署　　担当者名